



中・高・大 学 生 対 象 ！
宗 像 国 際 育 成 プ ロ グ ラ ム

特別講義参加者募集

参加費無料！

【申込〆切】

10月17日(金)

平成26年（2014年）に設立され、沿岸部に広がる磯焼け、海洋ゴミ問題を中心に「海の鎮守の森」構想を掲げ、海の再生事業に取り組んでいる「宗像国際環境会議」。この会議に参加する為、来宗する様々な分野で活躍する講師が、中高大学生向けに特別講義を行います。

ぜひご参加ください！

10月26日（日）16:00～17:00

宗像大社祈願殿

最新技術の地球儀から 環境問題を考える



竹村 眞一
Earth Literacy Program 代表

1959年大阪生まれ。東京大学大学院文化人類学博士課程修了。アジア研究や文化交流プロジェクトに携わった後、92年東北芸術工科大学助教授。日本文化デザイン会議メンバー。文化人類学では、インドをフィールドに民間医療にかんする調査研究（医療人類学）を行っていた。その後、エコロジーやその他様々なオルタナティブな活動を行う人々との出会いを契機に、活動の領域を拡げている。

10月27日（月）16:00～17:00

宗像大社祈願殿

リンゴは地上に落ちるのに 月はなぜ地球に落ちない



野村 泰紀
カリフォルニア大学ラインウェバー理論物理学研究所所長

物理学者。理学博士。専門は素粒子論、宇宙論。バークレー理論物理学センター所長。ローレンス・バークレー国立研究所上席研究員。理化学研究所上級研究員。東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構連携研究員。余剰次元、統一理論等の素粒子理論現象論、量子重力理論、マルチバース宇宙論等に幅広い活動がある。

